

## 令和6年度 高等学校「書道」研修 実施要項

1 目的 芸術科（書道）において、生徒の資質・能力を引き出す指導法について、演習及び府立学校の実践例を通して学び、高めあうことで実践的な指導力の向上を図る。

2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の教員

募集人数 20名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月23日（火） 14:00～17:00	「篆刻」の授業実践について 芸術科（書道）における「篆刻」の理論と実践 〔実践発表・講義・演習・協議〕	府立高等学校 指導教諭等 篆刻家・書家 真鍋 井蛙 大阪府教育センター 指導主事等

4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m  
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m  
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 その他

- （1）受付は30分前から。
- （2）来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
- （3）自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
- （4）事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。

6 担当室 高等学校教育推進室

## 令和6年度 高等学校「書道」研修 シラバス

3362

## 1 目的

芸術科（書道）において、生徒の資質・能力を引き出す指導法について、演習及び府立学校の実践例を通して学び、高めあうことで実践的な指導力の向上を図る。

## 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

## 3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	「篆刻」の授業実践について	「篆刻」で育成する資質・能力についての理解を深める。	授業実践を通して、生徒の学びの過程を質的に高めていく幅広い授業改善の工夫を学ぶ。	<b>準備物</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校で使用している教科用図書及び授業で使用した生徒用資料（ワークシートなど）</li> <li>印材（印面を整えた8分角）</li> <li>印刀</li> <li>印泥</li> <li>印稿</li> </ul> *当日選文・検字を行う場合は字典等を持参すること。
	芸術科（書道）における「篆刻」の理論と実践	「篆刻」で育成する資質・能力や生徒が主体的に表現活動に取り組めるようにするための学習プランについて理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「篆刻」の作品制作をする。</li> <li>「篆刻」の方法や形態について学び、表現学習を充実させるための方法を考える。</li> <li>「篆刻」の学習プランについて検討し、その内容を共有する。</li> </ul>	